

2020 年度秋季大会 開催報告

主催：公益社団法人日本語教育学会

開催日：2020 年 11 月 28 日（土）・29 日（日）

会場：オンライン開催

日本語教育学会では、最新の研究と実践の成果の発信・共有や、参加者間の交流・ネットワーキングの促進を目的とした大会を年 2 回（春・秋）開催しており、大会委員会はその企画・運営を行っています。新型コロナウイルス感染症拡大のなか、今年度の秋季大会は全面的にオンラインで開催されることになり、大会委員会では「2020 年度学会集合型イベントオンライン開催検討ワーキンググループ」の協力を得ながら準備を進めてまいりました。オンラインによって物理的な制約がなくなり、今大会は全 47 都道府県および 36 か国からの参加がありました。有料イベントへの事前参加登録者は 1,048 名（招待・関係者含む）、無料イベントのみへの申込者は 638 名でした。

公募による大会発表では、パネルセッション 4 件、口頭発表 29 件、ポスター発表 26 件が、審査・運営協力員の協力の下、行われました。発表は、大会特設ページ上でオンデマンド・ビデオを配信し、参加者は事前に発表ビデオの視聴と質問提出をしました。大会当日は同期型会議システムを用いてリアルタイムの質疑応答が行われ、オンラインでも例年同様に活発なやり取りが見られました。

このほか、一般公開プログラム「受入れ社会側へ働きかけるツールとしての『やさしい日本語』研修」（社会啓発委員会）、交流ひろば・地域発信企画（支部活動委員会）、ふらさ da わかば（チャレンジ支援委員会）、研究倫理セミナー（調査研究推進委員会）なども、それぞれオンラインならではの新しい形で同時開催されました。本学会による初めてのオンラインでの大会でしたが、参加者による事後アンケートでは「オンライン開催で参加しやすくなった」、「発表ビデオが事前に公開され、多くの発表を聞くことができた」という声が多数寄せられ、充実した大会になったと思われまます。アンケートでいただいた課題については、改善に向けて検討してまいります。大会プログラム及び発表要旨は[こちら](#)をご覧ください。



会長の挨拶ビデオ



大会特設ページ

次回は 2021 年 5 月 22 日（土）・23 日（日）に全面オンラインで開催の予定です。

（文責：大会委員会）